

IN-TRAY LASER MARKING HANDLER MK609



概要

本機はプラスチックハードトレイに収納されているICパッケージ表面に、トレイに収納した状態で順次レーザーマークする装置である。マーク前にデバイスの方向確認、マーク後にマーク品質の検査を行い、不備なデバイスを含むトレイを排出することができる。

特徴

1. 高速、小型の多品種対応レーザーマーカ
2. トレイからデバイスを取り出すことなくマーキングします
3. 部品の交換無く品種を変えられます
4. 異形状のトレイもユニット交換で使用できます
5. どのレーザー発振器にも対応できます
6. 標準でマーク検査機構を搭載しています
7. マーキング前にデバイスの有無、方向を確認します
8. データ通信機能があり、ホストコンピュータとの通信が容易にできます
9. デバイス位置補正機構(オプション)

標準仕様

1. 処理能力(マーク時間0.2sec / 個として)
トレイマトリックス 6 × 10 (デバイス60個)の場合
8500UPH(0.42sec / 個)
トレイマトリックス 9 × 15 (デバイス135個)の場合
12000UPH(0.3sec / 個)
2. 位置精度
ハンドラー繰り返し精度 ±0.05
3. 対象デバイス
トレイに格納されているデバイス
QFP / BGA / SOP / TSSOP / CSP 等
厚みの違うデバイスにも対応できます。
4. 対象トレイサイズ
JEDEC 標準サイズ76.2mm × 135.9mm × 322.6mm
部品交換により各種トレイの使用が可能になります。
5. トレイ供給、収納
トレイ積み上げ高さ、260mm(JEDECトレイ 40枚)
供給トレイ上積み、下切り出し。逆セット防止機構
収納トレイ積み上げ
6. デバイス方向確認
デバイスの1ピンマーク、あるいはノッチを、CCD カメラ映像による画像処理で検出して、デバイス有無、デバイス方向を確認します。



7. マーク品質の確認
収納テーブル上トレイのデバイスについて、マーク品質の確認をします。画像処理で確認し、品質不良があったトレイは取り出し位置で停止させます。
8. 排煙、ブラッシング
マーク前にデバイスモールド上面のゴミ除去、マーク後にスス除去のブラッシング機構があります。煙、ゴミ、ススは吸引ダクトで集塵機へ排出されます。
ブラシは静電対策されたものを使用し、除電用イオナイザーの取り付けができます。
ブラシの高さを微調整できる機構を取り付けることができます。
9. 品種設定
品種変更は設定用パソコンに、キーボードあるいはバーコードリーダーにより品種ラベルを入力することにより、ハンドラー、レーザー発振器、画像処理装置の設定が一括変更されます。
10. 外部機器 I / F
外部機器との I / F が可能です(標準は RS232C)
11. 必要動力源(レーザー発振器は含みません)
電力 200V 1.5kVA max
圧搾空気 0.5MPa(5.1kgf / cm²)以上の清浄乾燥空
12. 外形寸法
1200mm(H) × 1600mm(D) × 1590mm(H)

綜和機電株式会社

〒358-0013

埼玉県入間市上藤沢498

TEL. 042-964-3000

FAX. 042-964-8197